

第5回 定期総会議案書

と き 平成27年5月20日(水) 午後6時30分 開会
ところ 手稲区前田1条12丁目2番30号溪仁会ビル(旧コジマ電機)2階

次 第

1) 開 会

2) 副会長挨拶

手稲区通所サービス連絡会 副会長 谷口 俊弘

(社会福祉法人さっぽろ慈啓会 札幌市稲寿園 施設福祉課長)

3) 議長選出

4) 議事内容

第1号議案 平成26年度 事業活動報告

第2号議案 平成26年度 収支一般会計決算報告

第3号議案 役員の変更および信任

第4号議案 平成27年度 事業計画及び収支予算計画について

5) 議長解任

6) 閉 会

7) 第19回定期研修会

(議題) 通所サービスに求められている「目標達成」と

「評価」の重要性

講師：札幌市手稲区第1地域包括支援センター

センター長 藤田 修一 氏

第1号議案 平成26年度 事業活動報告

①研修事業

平成26年度は認知症1回、人材育成1回、介護技術研修3回、計6回の研修を実施いたしました。
うち5回の研修は北海道の「キャリアパス支援研修事業」の補助金を活用し実施致しております。

第13回 定期研修会

(認知症ケア研修)「今、求められる介護 ～認知症ケアあら学ぶ～」

講師：特定非営利活動法人 HPT

統括部長 岡田 しげひこ 氏

講師：株式会社ライフケア彩

代表取締役 岡田 京子 氏

参加者 81名

第14回 定期研修会

(人材育成研修)「介護現場におけるリーダーシップの必要性と実践方法」

講師：NPO 法人北海道総合福祉研究センター

理事長 五十嵐 教行 氏

参加者34名

第15回 定期研修会

(認知症ケア研修)「地域で支える認知症」

講師：熊本大学大学院

教授 池田 学 氏

参加者104名

第16回 定期研修会【集中連続講座】

(介護技術研修)「リハビリの視点から見た介助のポイント【食事 編】」

参加者30名

第17回 定期研修会【集中連続講座】

(介護技術研修)「リハビリの視点から見た介助のポイント【入浴 編】」

参加者32名

第18回 定期研修会【集中連続講座】

(介護技術研修)「リハビリの視点から見た介助のポイント【排泄 編】」

参加者30名

講師：特定非営利活動法人 HPT

統括部長 岡田 しげひこ 氏

②活動事業

(1) 会員交流会

内容) 会員間の連携と繋がりを目的として、交流会を開催いたしました。

時期) 平成26年8月7日(土)

場所) 溪仁会ビル(手稲区前田1条12丁目2番30号)

参加) 34名

コメント) 多くの事業所から他職種の参加があり、職種の垣根を越えた議論や交流ができました。また、気軽な雰囲気では事業所の特徴や工夫などの情報交換ができ、参加者からはとても好評でした。

(2) 合同レクリエーション(JRタワー夜景ツアー)

内容) 手稲区内の通所サービス利用者を対象に、JRタワー展望階での夜景鑑賞ツアーを企画しました。

時期) 平成26年11月11日(火)

場所) JRタワー38階

参加) 利用者20名、ボランティア14名 合計34名

コメント) 家庭事情などで夜の外出が難しい方にも参加いただき、すべての参加者に好評の企画でした。夜間における市内中心部への外出ということもあり、十分な準備と安全配慮を心がけ、事故無くスムーズに終えることができました。

(3) ホームページ作成

内容) 当会の活動周知と情報共有、会員同士のコミュニケーション促進を目指し、ネットワーク化を図ることを目的として作成しています。研修及び活動報告の場をはじめとして、今後も幅広く活用していきます。

URL) 「ていねデイネット」 <http://t-daynet.org/>

コンテンツ) @活動報告	@会員事業所一覧
@研修情報	@入会案内
@介護ブログ	@会則
@事業所作品ギャラリー	@お問い合わせ

決算報告書

(平成26年 4月 1日 ~ 平成27年 3月 31日)

(単位:円)

収入の部				支出の部			
項目及び内訳	予 算	決 算	増 減	項目及び内訳	予 算	決 算	増 減
①入会金収入	160,000	159,000	▲ 1000 0	⑦助成金(研修事業) <small>(内訳:講師謝金、交通費、書籍代等)</small>	508,900	402,704	106196
②研修会参加費収入	30000	26,000	▲ 4000 0	⑧合同レクリエーション費		30,135	▲ 30135
③合同レク参加費収入		19,000	19000 0	⑨交流事業費	80,000	57,484	22516
④助成金収入	449,000	342,000	▲ 107000 0	⑩PR事業	20,000		20000
⑤寄付金		5000	5000 0	⑪雑費	20,000	39,836	▲ 19836
⑥前期繰越金	264,323	264,323	0 0	⑫事務費	10,000	5,321	4679
			0 0	⑬ネットワーク事業費 ウェブ管理費	5000	6,642	▲ 1642
			0 0	⑬地域交流支援 費	10,000	10,000	0
			0	予備費			0
⑮預金利息		10	10 0	小 計	653,900	552,122	101778
			0	次年度繰越金		263,211	
合 計	903323	815,333	▲ 87990	合 計	653,900	815,333	▲ 161433

手稲区通所サービス連絡会 一般会計の収支決算について、上記のとおりご報告いたします。

平成27年4月10日



手稲区通所サービス連絡会

会計監査報告書

収入決算額	815,333円
支出決算額	552,211円
差し引き残高(次年度繰越金計上)	263,211円

平成27年4月10日、平成26年度の収支について、会計帳簿及び関係帳票を監査した結果、適切に処理されていたことが確認できましたので、ここに報告いたします。

平成27年4月10日

デイサービスセンター ていね大空
 監査 佐藤 幸奈 
 ケアプランセンター あさ
 監査 佐々木 貴久子 

第3号議案 役員改選および信任（案）

当団体の役員について、会則第7条に基づき、以下のとおり推挙いたします。

手稲区通所サービス連絡会 会長 宮村 善英

① 退任役員

役職	氏名	所属（前所属）	理由	退任日
副会長	菅 光太	手稲ロータス通所介護事業所 通所副主任	任期満了により	H27年3月31日
監査	佐々木 貴久子	ケアプランセンターあさ	任期満了により	H27年3月31日
理事	桃枝 勇司	手稲溪仁会デイサービス	退職により	H26年3月31日
理事	青山 友美	手稲ロータス通所介護事業所	退職により	H27年3月31日

② 新役員（案）

役職	氏名	所属/	任命
会長	宮村 善英	社会福祉法人溪仁会 法人本部 業務管理室長	再任
副会長	谷口 俊弘	札幌市稲寿園 施設福祉課長	再任
副会長	内田 香理	民家型・認知症専門デイサービス いろはな 管理者	新任
理事	菅 光太	手稲ロータス通所介護事業所 通所副主任	再任
理事	木村 むつみ	手稲溪仁会デイサービス織彩 所長	再任
理事	山谷 昌彦	トレリハセンターまえだ 生活相談員	再任
理事	五十嵐 幹	手稲あんじゅ通所リハビリテーション事業所支援相談員	再任
理事	若井 智也	手稲溪仁会デイサービスつむぎ 副主任	新任
理事	平野 勝	民家型・認知症専門デイサービス いろはな星置 管理者	新任
理事	吉田 孝博	リハビリデイサービスツール 管理者	新任
理事	大西 伸幸	札幌市稲寿園デイサービスセンター 相談係長	新任
理事	山本 一貴	札幌市稲寿園デイサービスセンター 生活相談員	新任
理事	安藤 一哉	手稲ロータス通所介護事業所 生活相談員	新任
理事	中川 哲宏	手稲ロータス通所介護事業所 介護職員	新任
監査	佐藤 幸奈	デイサービスセンターていね大空	再任
監査	関野 友子	老人デイサービスセンターホワイトキャッスル生活相談員	新任
事務局長	土井 陸維	手稲溪仁会デイサービスつむぎ 所長	再任

③ 任期 平成27年5月20日 ～ 平成29年3月31日

以上

第4号議案 平成27年度 事業計画及び収支予算について

1、平成27年度 事業計画（案）

事業の種類	事業の内容
①第5回定期総会	<p>1、定期総会及び 第19回定期研修会 (場所) 溪仁会ビル2階 大会議室 (日程) 平成27年5月20日(水) (研修会) 議題：通所サービスに求められている「目標達成」と「評価」の重要性 (講師) 札幌市手稲区第1地域包括支援センター センター長 藤田 修一 氏</p>
②第20回定期研修会	<p>2、講演会（※助成金事業） (講演) 予定：通所介護従事者を対象としたテーマ（検討中） (内容) 認知症および介護保険関連についての研修会 (講師) 主に道内在住の講師に依頼予定 (日程) 平成27年7月頃 (会場) 手稲区民センター 区民ホール</p>
③会員交流事業	<p>3、会員交流会 (場所) 溪仁会ビル 2階 大会議室（予定） (日程) 平成27年8月8日（土）を予定 (内容) 会員間の交流を図り、顔の見える関係作りを目的にビアパーティーを開催 (参加費) 会員無料 非会員有料（1,000円：入会金）</p>
④第21回定期研修会	<p>4、講演会（※助成金事業） (講演) 仮：若年認知症について (内容) 若年認知症についての研修会 (講師) 奈良県：若年認知症サポートセンター「絆や」（予定） センター長 若野 達也 氏 (日程) 平成27年10月頃 (会場) 手稲区民センター 区民ホール</p>

<p>⑤集中連続講座 第22回定期研修会 第23回定期研修会</p>	<p>5、人材育成モチベーションアップ講座（※助成金事業） （講座名） 映画① 『天から見れば』 映画② 『日本一幸せな従業員をつくる！ ～ホテルアソシア名古屋ターミナルの挑戦～』 （目的） 介護に携わる専門職として、プロとして本来求められる姿勢やあるべき姿をテーマとした映画を鑑賞し、映画の感想を元に共有できる話題を題材にして研修を行います。 （配給先） NPO法人ハートオブミラクル （募集人員） 100名程度 （日程） 映画①、映画② 平成27年10月～12月予定</p>
<p>⑥地域交流事業</p>	<p>6、手稲ふれあいフェスティバルへの協力 （目的） 手稲区内の医療・介護・福祉の従事者で企画運営される「手稲ふれあいフェスティバル」への協力、支援を行ない他業種や地域との交流を図る （概要） 1 実行委員会への役員派遣 2 実行委員会への協賛金の提供 3 施設見学会への協力 （時期） 2015年9月11日（金）、12日（土）</p>
<p>⑦地域支援事業</p>	<p>7、外出行事（利用者対象）※ボランティア事業 （目的） 前年同様、介護保険事業では出来ない「小旅行」などを当会で企画、実施することで、通所利用者の方々に、日々の日常生活に楽しみや張りを持ってもらう。 （内容） 企画検討中</p> <p>8、災害時の手稲区通所サービス事業所協力体制の構築 （目的） 手稲区内の通所サービス事業所が災害時に相互に協力し合う体制を構築し、人材や車両の効率的活用と地域支援の協力体制の整備、確立を目指します。 （内容） 企画検討中</p>
<p>⑧会員交流・勉強会</p>	<p>9、事例検討会 （目的） 会員同士が日々直面している困難事例や同業者としての意見を聞きたい事例、他事業所の方と意見交換したい事例など、時には真剣に、時には気軽に話し合う交流会、勉強会を実施します。 （内容） 企画検討中</p>

2、平成27年度 収支予算（案）

期間 自 平成27年4月 1日 ～ 至 平成28年3月31日

収入の部

目	予算額	説明
入会金収入	160,000 円	前年度実績による
繰越金	263,211 円	前年度繰越金
参加料収入	5,000 円	研修会、交流会の参加料
助成金収入（キャリアパス支援研修事業）	450,000 円	※北海道の補助金事業
合計	878,211 円	

支出の部

目	予算額	説明
研修事業	480,000 円	※助成金対象経費（450,000 円） ※事例検討会経費（30,000 円）
会員交流事業	70,000 円	交流会運営費 ※70名×1,000 円
ボランティア事業	30,000 円	外出行事運営費
雑費	30,000 円	講師飲食代など
ネットワーク事業	5,000 円	ホームページ更新費用
地域交流支援費	20,000 円	手稲区内イベントへの協賛金等
事務費	10,000 円	文房具代など
予備費	233,211 円	次年度繰越金
合計	878,211 円	

《補助金事業についてのお願い》

当会では研修について、北海道の地域人材確保対策支援事業の補助金を原資として研修を実施しているため、北海道保健福祉部への補助金申請を行っております。そこで当会団体会員の事業所さまにつきまして、申請書類（ユニット構成施設・事業所一覧）へご署名、ご捺印をお願いしております。

ご署名は経営責任者名（理事長または代表取締役もしくは代表者など）でないと受理していただけないため、皆様には大変ご苦勞をお掛けいたしますが、公印の捺印にご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます

なお、補助金の申請は社会福祉法人溪仁会名で申請を行っております。ご了承ください。

補助金名： 北海道地域人材確保対策支援事業 「キャリアパス研修支援事業」

申請法人： 社会福祉法人溪仁会

手稲区通所サービス連絡会 会長 宮村 善英